

東京学芸大学附属国際中等教育学校

中学入試

住所 東京都練馬区東大泉5-22-1

電話 03-5905-1326

FAX 03-5905-0317

URL <http://www.iss.oizumi.u-gakugei.ac.jp/index.html>

帰国生受け入れ開始年度 2006年

2019年度帰国生在籍数 中学1年:30人 中学2年:37人 中学3年:43人 高校1年:50人 高校2年:52人 高校3年:67人

帰国生のための部署/担当 広報委員会 JSL委員会/広報委員長 深澤裕美子 先生 問い合わせ先 office@tguiss.jp

帰国生入試について					
出願資格・条件	(1) 該当学年相当の年齢であること。 (2) 次のaかbのいずれかであること。 a 国内小学校を卒業する見込みの者。 b 日本の義務教育6か年修了相当の教育を受けた者。				
出願書類	志願理由書・報告書または成績証明書・活動実績申告書				
過去3カ年の応募状況		出願者数	受験者数	合格者数	入学者数
	2019年	206	185	37	非公開
	2018年	160	138	36	非公開
	2017年	209	188	38	非公開
帰国生の編入試験について					
出願資格・条件	(1) 該当学年相当の年齢であること。(2) 帰国後または来日後1年以内の者。(3) 海外(日本の国外)にある教育機関に在籍していた期間が連続して1年と1日以上のある者				
出願書類	志願理由書・報告書または成績証明書・活動実績。				
募集	中1 9月 中2 4月と9月 中3 4月と9月 高1 4月と9月 高2 4月と9月 高3 4月				
クラス配置・一般生との位置づけ					
帰国生クラスは設けずに、ホームルームクラスに帰国生が均等になるように配置します。保護者の転勤に伴い海外に転出する場合には、再入学に関する意思を確認し、いったん退学し、5年3月末までに帰国すれば復学することができます。(選抜検査などを行います) 上記の帰国生在籍数は中学1年4月のA方式での入学者数です。帰国生に限定した入試を行っていませんが、実際には他方式での入学者のなかにも海外生活経験者がいます。					
外国語・日本語の指導、取り出しや補習など					
英語の授業は1~3年の前期課程では2つの習熟度別クラスで学習します。また、英語で教科的な内容を学習するLEを週2時間行います。そのほか、社会・数学・理科・美術で英語によるイメージ教育を実施しています。海外大学進学希望者のために、TOEFL演習やCollege Prep.などの授業を行っています。第二外国語はフランス語・ドイツ語・スペイン語・中国語・韓国語/朝鮮語があります。検定試験のための補習を放課後に行っています。日本語に不安がある生徒のために放課後にJSLクラスを設けています。教員のほか卒業生や東京学芸大学の学生が、学習支援と同時に学校生活の不安などメンタル面のサポートも行っています。					
入試に向けての事前準備や意識しておいてほしいこと					
海外で経験する、すべてが学びであり糧となると信じ、広い視野を持って、様々なことにチャレンジしてください。					
帰国生の卒業後の進路・進学状況について					
帰国生に限定した進路・進学状況は公表していませんが、本校の進学状況のおよそ4割が帰国生のものです。					
留学制度や海外大学進学支援体制について					
後期課程での校長の認める海外留学(1年間)では、条件をクリアすれば海外で取得した単位は最大31単位まで認定されるので、帰国後に学年を落とすことなく卒業することが可能です。海外進学へのサポートは進路指導部を中心に、海外進学アドバイザーや卒業生による支援があります。					
帰国生や海外在住生徒保護者へのメッセージ					
海外ではつらいこと・苦しいこともあるかと思いますが、すべてが学びであり糧となると信じチャレンジしてください。失敗も大きな財産です。多様な経験は他者への寛容に繋がりますので恐れずにチャンスをいかしてください。貴重な体験をした帰国生の入学を楽しみにしています。					
帰国生対象の英語教室や各種講座について					
海外大学進学希望者のために、TOEFL演習やCollege Prep.などの授業を行っています。					